

【総領事館からのお知らせ：APEC 首脳会議に伴う規制】

平成25年7月23日（総13第20号）

在デンパサール日本国総領事館

APEC 首脳会議及び同閣僚会議が、10月4日から同8日まで、ヌサ・ドゥア地域で開催される予定です。これに伴う交通等の規制の詳細は未定であり、過去の事例では具体的な規制については直前になるまで判明しておりません。また、警備上の観点もあり事前に公表されないこともあります。なお、これまでに判明していることは以下のとおりです。

1. 空港の閉鎖

インドネシア外務省によれば、最終的な決定はなされていませんが、ングラ・ライ国際空港は以下の日程で閉鎖（発着規制）を検討しています。

10月5日（土） 10:00～16:00

10月6日（日） 10:00～20:00

10月8日（火） 10:00～20:00

10月9日（水） 10:00～16:00

これまでの大規模国際会議開催時には、国際線・国内線ともに大幅な遅れや運休が発生し、空港では混乱が生じています。この期間に空港の利用を予定されている方は、十分な時間の余裕を持って日程を組まれることをお勧めします。また、予約されている航空会社に変更の有無の確認等を必要に応じて行ってください。

2. 交通・入域規制

会議の前後を含む期間中は、要人の移動等で、通行止め等を含む規制や、それに伴う大規模な渋滞が予想されます。また、ヌサ・ドゥア地域については、入域が制限される可能性があります。具体的な規制内容は未定です。また、実際に現場では発表された規制内容と異なることもしばしば発生しています。その他にも要人の立ち寄り先等では、規制が敷かれる可能性があります。移動には通常より時間がかかる可能性が高くなりますのでご注意願います。

以上